

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年9月12日（火）

2 確認箇所

5・6号機敷地護岸ヤード

3 確認項目

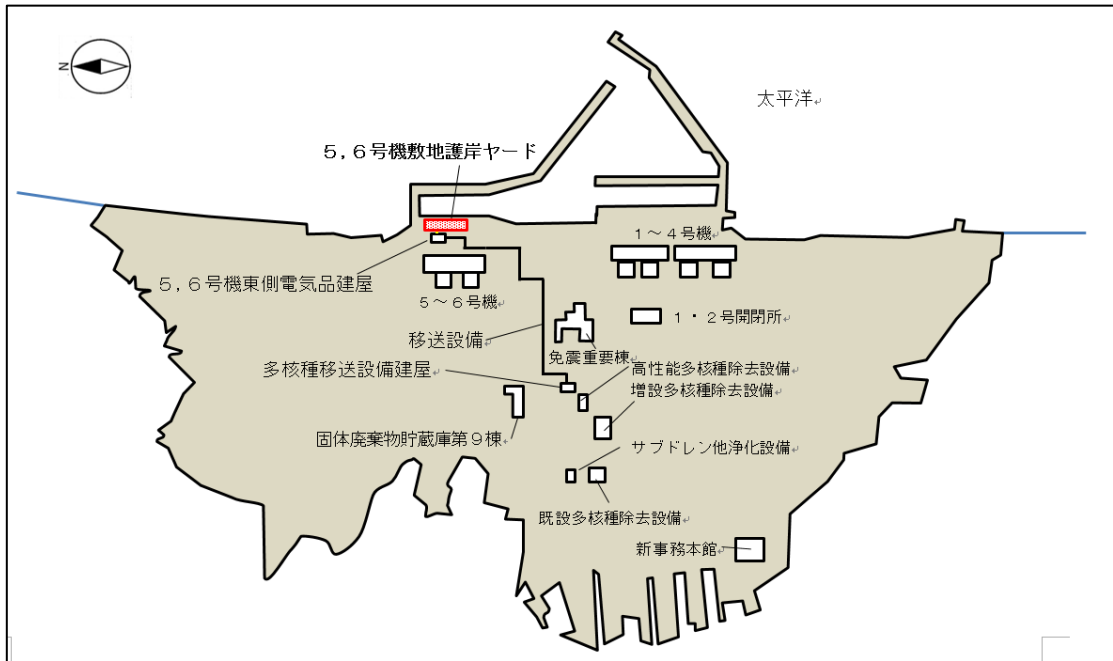
多核種除去設備等処理水希釈放出の準備作業の状況

4 確認結果の概要

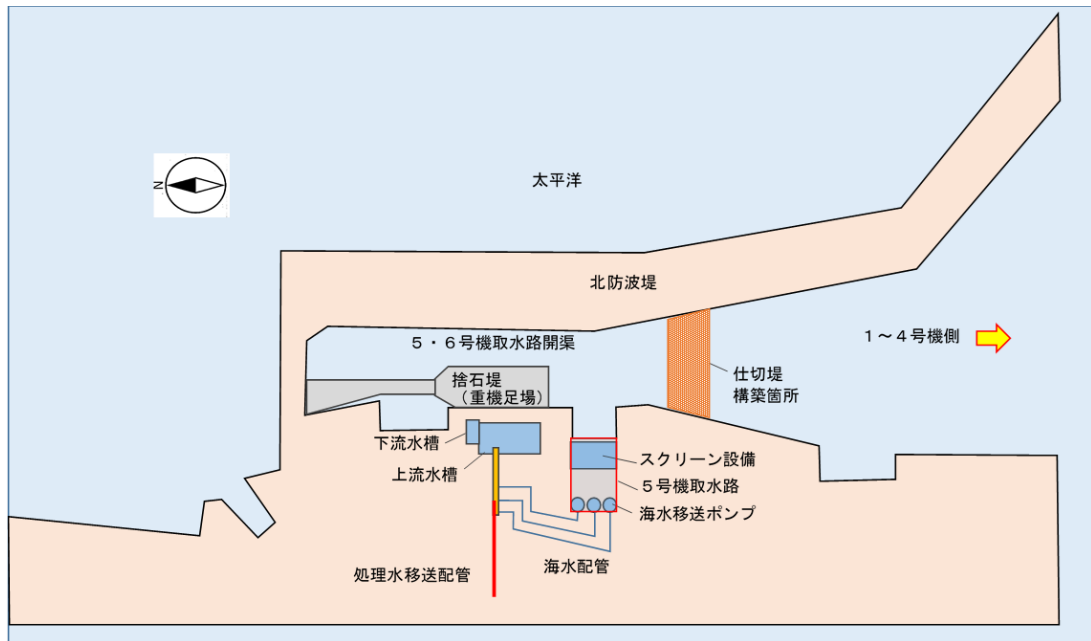
多核種除去設備により、汚染水から放射性物質（トリチウムを除く）が安全に関する規制基準を確実に下回るまで浄化されていることを確認した水（以下「ALPS処理水」という。）は、今年度は4回に分けて放出される計画であり、第1回の放出は9月11日に完了した。

本日は、第2回の放出に向けて放水立坑（上流水槽）（以下「上流水槽」という。）内の水を放水立坑（下流水槽）（以下「下流水槽」という。）に移送する作業を実施していたので、その状況を確認した。（図1及び図2）

- ・上流水槽蓋開口部に水中ポンプと耐圧ホース、上流水槽と下流水槽の接続部上部蓋開口部にこの耐圧ホースを設置する等、上流水槽内の水を下流水槽側に移送する作業が行われていた。
- ・現地確認開始時、上流水槽の蓋が2箇所（東側と西側）開けられ、東側蓋開口部には水中ポンプと耐圧ホースが5セット設置されていた。（写真1）一方、西側にはまだ設置されていなかった。
- ・上流水槽と下流水槽の接続部上部の蓋が2箇所（東側と西側）開けられ、東側蓋開口部には5本、西側蓋開口部には3本の耐圧ホースが設置されていた。（写真2）
- ・その後、上流水槽西側蓋開口部に、クレーンを用いて水中ポンプと耐圧ホースが3セット設置された。（写真3）
- ・上流水槽蓋開口部及び上流水槽と下流水槽の接続部上部蓋開口部の東側に5セット、西側に3セット、合計8セットの水中ポンプと耐圧ホースの設置完了後、水中ポンプを駆動させ、上流水槽内の水の下流水槽への移送が開始された。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(図2) 5・6号機敷地護岸ヤード付近の概要図



(写真1-1)
上流水槽の蓋開口部（東側）の状況



(写真1-2)
上流水槽の蓋開口部（西側）の状況



(写真2-1)
上流水槽と下流水槽の接続部上部の蓋開口部（東側）の状況（※左の耐圧ホースは写真1-1の耐圧ホースにつながっている。）



(写真2-2)
上流水槽と下流水槽の接続部上部の蓋開口部（西側）の状況（※左の耐圧ホースは写真3-2の耐圧ホースにつながっている。）



(写真3-1)
放水立坑（上流水槽）の蓋開口部
（西側）に水中ポンプと耐圧ホース
を設置している状況



(写真3-2)
放水立坑（上流水槽）の蓋開口部
（西側）に水中ポンプと耐圧ホース
の設置が完了した状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。